

作業道（トラック道） 敷砂利 標準仕様書

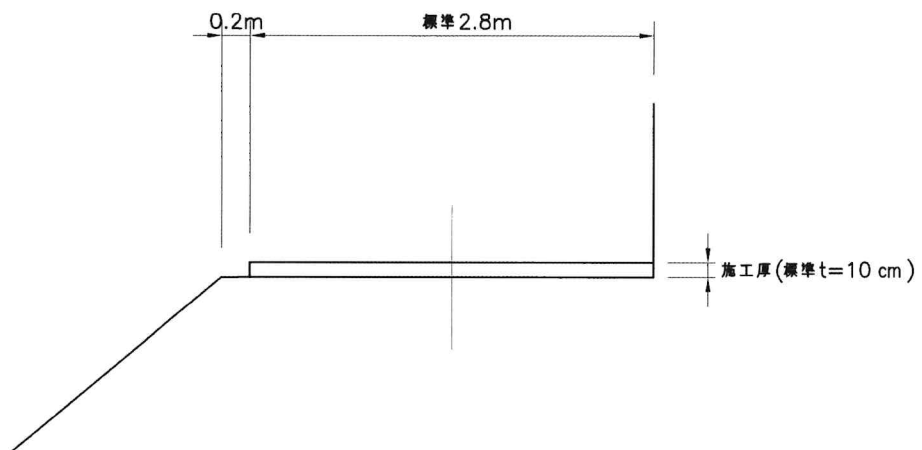
1. 施工幅・施工厚

- ・幅員3.0mの場合、施工幅は2.8mを標準とする。
- ・施工厚は10cmを標準とする。

2. 使用材料

- ・クラッシャーラン0~80mm(C-80)を標準とする。

3. 標準図



材 料 名	規 格 等	数 量
クラッシャーラン (0~80mm)	敷厚 10 cm	0.106 m ³ /m ²

作業道工事に係る留意事項

(法令等に基づく届出等)

- 1 作業道事業の着手に先立ち、法令等に基づく届出、許可等を必要とする場合は、あらかじめその手続きを完了させること。

また、許可後は許可証の写しを森林整備センターに提出すること。

(周辺環境への配慮)

- 2 作業道は、人家、道路、鉄道その他の重要な保全対象又は水道の取水口等（以下「保全対象」という。）が周囲に存在する場合には作設しないこと。ただし、やむを得ず作設する場合は、保全対象に対し土砂、転石、伐倒木等が流出又は落下しないよう、必要に応じて保全対象の上方に適切な構造物を設置する等の対策を講じること。

（※当該施工地にかかる保全対象がある場合は、保全対象の位置を図示した図面を添付すること。）

- 3 事業実施中に希少な野生生物の生育又は生息情報を知ったときは、森林整備センターと協議すること。

(工事中の安全確保)

- 4 安全に関する法令等を遵守し、常に工事の安全に留意し現場管理を行い、災害の防止を図ること。
- 5 工事現場付近における事故防止のため、その区域に立入禁止の標示板等を設けること。